

【特集】ひばり園の就労移行支援。

社会福祉法人そよかぜの機関紙

第148号

発行2022.1.16

年4回発行



社会福祉法人そよかぜ

羽村市栄町3-3-1

☎042-578-0855

fax.042-578-0466

そよかぜだより

新春を迎えて

社会福祉法人そよかぜ 理事長 加藤照夫

新年明けましておめでとうございます。皆様
様が輝かしい新春を迎えられたことと心から
お喜び申し上げます。



わが国における新
型コロナウイルスは、
昨年の第5波による
感染拡大によって、
先行きが見通せない
状況でしたがワクチ
ン接種がすすみ秋ご
ろからは感染者数も減少し、一時の不安も峠
を越えられたかのように感じられます。

当法人の各事業所においてコロナ感染の発
生等に至らずに来られたのは利用者、ご家族
と事業所全体が気持ちを一にして感染予防に
尽力された賜物と考えております。そして、
感染予防には羽村市をはじめ企業や個人の方
方から感染予防マスク等の保健衛生資材のご
支援をいただいたことも大きな支えになった

ところで。心より御礼を申し上げます。

そよかぜは、ひばり園、スマイル工房、市
受託事業就労支援センターエール、指定特定
相談支援事業所ゆい、リサイクルショップく
れよん、資源回収事業など多岐に亘る障害者
支援事業活動の拠点として、さらなる経営の
健全化に努めるとともに、事業活動の充実発
展に向けて役職員一同努めてまいります。
今後とも、皆様の一層のご指導ご鞭撻を賜
りますようお願い申し上げます、新年の挨拶とさ
せていただきます。



市制施行30周年記念式典にて 表彰されました

羽村市制30周年記念式典に羽村市障害
者支援福祉活動のこれまでの実績が認め
られ、その評価として表彰の栄に賜り、これ
からの一層の事業活動に期待をたくされま
した。

社会福祉法人
そよかぜ 役員

理事長
加藤照夫

副理事長
井上克巳

理事
田村義明

田口尚子

羽村富男

根岸 徹

監事
羽村義男

雨倉久行

評議員
川津紘順

橋本唯隆

水上京子

川村孝俊

下田忠男

栗原悦男

田村志津子

小林あや子

評議員
羽村義男

石田 茂

雨倉久行
市川康浩
野口晋一



就 労移行支援では、「就職したい」、「もっと働きたい」という気持ちを持っている方のために、2年間の利用期限の中で必要なトレーニングを行い、就職活動を支援します。

様々な作業や訓練、活動を通して得意なことを増やし、苦手なことへの対処方法を見つけていきます。一人ひとりの状況に合わせた週間目標を設定することで、今やるべきことを明確にし、スモールステップで出来ることを確認していきます。やりがいや達成感を自信にして就職に向けて力を付けていき、その方に合った業務内容、職

場環境を見極め、就職活動を支援します。

また、就職後6ヶ月間の職場定着支援として職場訪問なども行います。

主な就職先・職種

- ・ 清掃業務(老人ホーム、社員寮、社内)
- ・ 物流業務(ピッキング、商品管理、個装、容器洗浄)
- ・ 食品関係(トレー容器洗浄、盛り付け、補充)
- ・ 事務(データ入力、印刷)

【特集】

ひばり園の就労移行支援

平成21年12月の事業開始。「就職したい」という気持ちに応えるため、これまでに50名以上の就労支援を行ってきました。

利用者は羽村市内にとどまらず、近隣各市町及び奥多摩町や日の出町などから電車で通われる方も多くいらっしゃいます。

そんな魅力ある事業所の取り組みの一部を、事例を通してご紹介します。

事例紹介

Aさんの場合

知的障害4度 2年勤めた製造業の会社を退職。
就労支援センターからの紹介で通所を開始。

前職では挨拶や返事など、基本的なビジネスマナーや集中力を指摘されていた。退職後なかなか採用が決まらず、半年が経過。

「生活リズムを整える、ビジネスマナーを身に付ける」という目標で利用を開始。

毎日きちんと通いたい。
挨拶は自信がないし、
タイミングが分からない。



3か月経過

環境にはすぐ慣れた。週に一度の面談では、生活リズムについて、余暇と仕事のバランスを話し合い改善。毎日安定して通所できるように。

SST

(Social Skills Training=社会生活技能訓練)

あいさつ、返事の仕方、話の聞き方、感謝の伝え方などのコミュニケーションの取り方や、お金についての学習や自己理解についてのワークなど、テーマを絞って行います。ロールプレイ等を入れて楽しく学習します。

6か月経過

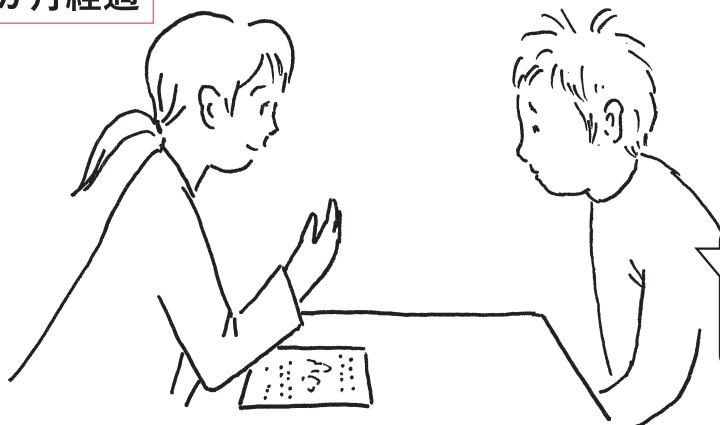


SSTの様子。

まずは部屋に入るときに、同じ事業所の人に対して目を見て挨拶するようにしました。

挨拶のタイミングや声の大きさについてSST(社会生活技能訓練)で学び日々実践。

9か月経過



作業に慣れてきたところでミスが頻発し、落ち込み自信がなくなる。不良の見落としのミスがなくなるよう職員と一緒に確認すべきポイントを整理する。

ミスしてばかりで「集中力が足りないのかな」と落ち込みました。でも職員さんに相談して確認の大切さを知りました。ミスも減ってよかったです。

1年経過

軽作業やピッキング訓練など様々なプログラムに取り組む中、「ありがとう」と感謝される清掃訓練で仕事のやりがいを見出す。体を動かす仕事に自信が付き集中力も高まる。



清掃訓練の様子。



清掃訓練中、すれ違う皆に「お疲れ様です」と言うよう頑張りました。気持ちいい挨拶だね、と褒められて嬉しかったです。

1年3か月経過

物流関係企業、清掃業の会社へ企業実習に行く。就労意欲がより高まる。



企業(物流センター)での実習の様子。



実習先の仕事は大変でした。でも、終わると「1日がんばったな」と充実感がありました。

1年6か月経過

ハローワークで相談。清掃業を行う会社の紹介を受け企業見学を経て応募。面接練習を重ね、実技試験対策として色々な清掃用具の使い方を学ぶ。

採用決定

就職後6か月間は就労移行支援として定着支援をします。その後、7か月目から就労定着支援が始まります。



3名のチームで清掃をする会社なのでコミュニケーションが大切だと思います。ひばり園で身に付けた、いい挨拶や返事を生かしたいです。皆に頼ってもらえるように頑張ります！

※この事例は、過去の事例を参考にまとめたものです。

就労定着支援

就職後7か月目～3年6月の期間、就労支援をしたひばり園の職員が定着支援を行います。就労定着支援事業を開始してから3年が経ちました。仕事で困ったら相談できる、仕事の成果を報告できる、そんな場所になっています。

所長からのメッセージ



就職しても長続きしない…
どんな仕事自分が合っているか分からない…
働きたいけど自信が持てない…
まずはご相談ください！
相談・見学、随時受け付けています！

ご利用条件

一般企業で働きたいという希望のある方
障害者手帳をお持ちで満65歳未満の方

※障害者手帳をお持ちでなくても、自治体の判断により利用できる場合があります。

福祉作業所ひばり園
東京都羽村市栄町3-3-1 ☎042-555-5512
<https://soyokaze-hamura.com/>

皆様からのお心遣い

世界を震撼させている新型コロナウイルスは、私たちの生活を一変させました。

感染予防としてマスクの着用が必要となり、社会的にもマスク不足が問題となりました。

マスクや使い捨て手袋、消毒液などは、当法人の各事業でも利用者の方が安心して活動を行っていく上で必要不可欠なものとなりました。利用者の方も品不足の影響を受け、日々の活動においても不安を抱える要因となりました。

マスクをはじめとした衛生用品の不足が続くなか、個人の方をはじめ、市役所を通じて国からの提供や地域企業様等から衛生用品のご寄付を承ったことに心より御礼を申し上げます。ご寄付いただいた物品は、利用者の方の日々の活動で幅広く活用しております。

新型コロナウイルスは、国内では一時に比べると少ない感染者状況となりました。決して安心できる状況ではないものであります。皆様からのお心遣いを大切

コラム「福祉の時をつかむ」

にし、引き続き利用者の方々が生き生きと活動出来るよう今後も取り組んでいきたいと思ひます。



羽村市役所担当者(写真中右)とひばり園利用者。

そよかぜホームページ <https://soyokaze-hamura.com>

各事業所からのお知らせ



福祉作業所ひばり園

福祉作業所ひばり園が「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業所」として公表されました。これは東京都が働きやすい職場づくりに取り組む事業所の情報を広く公表し、人材の確保と定着を応援する制度です。ひばり園では仕事と家庭の両立がしやすいような職場環境づくり、職員のメンタルヘルスを含む健康管理、計画的な人材育成など、積極的に取り組んでいます。職員が活いきと活躍する職場こそ、より良い障害者支援ができるものと考え、これからも利用者、職員ともに働きやすい職場を目指していきます。

リサイクルショップくれよん

昨年たくさんのご来店・ご提供ありがとうございました。マスクストラップの販売を始めました(税込み300円〜)。左右のゴムひもに引っかけて首からマスクを下げられるようにするアクセサリです。ネックレスや眼鏡ストラップとしても使用できてとても便利です。利用者さんがビーズなどで作った完全オリジナルな一点物です。おひとついかがですか？



1月17日(月)～27日(木)の10日間、冬物衣類半額セールを行ないます。是非お立ち寄りください。今年も皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

福祉作業所スマイル工房

今年も新年初日の作業終了後、利用者の皆様にお正月気分を味わっていただくため、紅白まんじゅうをお配りしました。穏やかな表情がたくさん見られた新年初日となりました。

1月下旬からバレンタインに向けたハート型クッキーの製造販売を開始します。ご注文お待ちしております。

障害者就労支援センター エール

エールは、社会福祉法人そよかぜが羽村市の区市町村障害者就労支援事業の委託を受け、平成20年9月に開設した就労支援センターです。羽村市在住の障害のある方で、一般企業等への就職を希望されている方やすでに働いている方を対象に、就労に関するご相談や支援を行なっています。

利用時間：月曜～金曜日、午前9時～午後5時。各月の第一土曜日は開所。
※ご相談は予約をお願い致します。

資源回収のお問合せは「そよかぜ」へ。

編集後記

2022年、令和も早4年目になりました。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。私は年末に富士山がよく見える山に登り、美しい富士山を眺めてきました。山登りを始めて15年以上が経ちました。すばらしい景色を見られることが嬉しくて続いています。そのためのトレーニング、装備の見直し、情報の収集などもしています。続けるからこそ得られる力があるのだと思います。継続は力なり。仕事も同じかもしれせん。今年も、そよかぜだよりをよろしくお願いいたします。

各事業所の連絡先



社会福祉法人そよかぜ事務局	☎042-578-0855
福祉作業所ひばり園	☎042-555-5512
福祉作業所スマイル工房	☎042-578-2723
リサイクルショップくれよん	☎042-578-2575
羽村市障害者就労支援センター エール	☎042-570-1233
指定特定相談支援事業所ゆい	☎042-555-5512